

第71回 新潟県理容競技大会

< 大会要項 >

1. と き 令和6年4月22日(月) 開会式: 11:35 競技開始: 12:10
2. と ころ 新潟県理容美容福祉会館 (新潟市中央区東大畑通一番町490-13
Tel. 025-223-0992)

3. 競技種目及び競技時間

	【第1部門】 クラシカルフリースタイル カット・スタイリング 35分 クラシカルな雰囲気を取り入れた、今を感じさせるデザイン。
	【第2部門】 レディス・クリエイティブヘア カット・スタイリング 35分 未来や過去をオマージュした、創造性を感じさせるトータルコーディネートスタイル。
	【第3部門】 Hair Creation — 2024 ラ・ソアー(高く舞い上がる) ブロッキング・カット・スタイリング 35分 「ソアー」が提案する パーソナルファッションを表現した、若年層がターゲットのヘアスタイル。
	【第4部門】 坊ちゃん・マドンナカットの2作品 カット・スタイリング 35分 (2スタイルつくること) サロンヘア向きの「令和」の坊っちゃん刈り、マドンナカット。
	【第5部門】 ヘアピース (アデランスカップ) カット・スタイリング 35分
県組合 競技種目	【第6部門】 メンズフリースタイル マネキン セット 20分
	【第7部門】 メンズフリースタイル (理美容学校生のみ) セット 30分

4. モデル

(1) 各部門とも下記に規定されたものとする。

【第1部門】 クラシカルフリースタイル (第76回全国理容競技大会に準ずる)

- ① モデルはメンズマネキン。
- ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。
- ③ カラー以外の薬液処理がされていないモデルであること。

【第2部門】 レディス・クリエイティブヘア (第76回全国理容競技大会に準ずる)

- ① モデルはレディスマネキン。
- ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。

【第3部門】 Hair Creation-2024 ラ・ソアー（高く舞い上がる）（第76回全国理容競技大会に準ずる）

- ① モデルはマネキン。メンズ、レディースは問わない。
- ② ヘアは総体的にブラント状が確認でき、3cm以上カットできるモデルであること。

【第4部門】 坊ちゃん・マドンナカット（第76回全国理容競技大会に準ずる）

- ① モデルはメンズ、レディースのマネキン。
- ② ヘアは総体的に3cm以上カットできるモデルであること。

【第5部門】 ヘアピース（アデランスカップ）

詳細（競技事項等）は、第7回理事会（R6.1.19）に諮って決定予定。

【第6部門】 メンズフリースタイル マネキン

- ① モデルはマネキン（マネキンはメンズのものを使用、品番等は自由）。セット以外の事前処理は自由。

【第7部門】 メンズフリースタイル（理美容学校生のみ）

- ① モデルはマネキン（マネキンはメンズのものを使用、品番等は自由）。
- ② セット以外の事前処理は自由。

- (2) マネキンの底以外に、氏名等を書き込まないこと。
- (3) カット以外の事前処理は自由。但し、1部はカラー以外の薬液処理は禁止とする。
- (4) 競技出場前の所定の時間に集合し、選手受付後、首にゼッケン番号を貼付したマネキンを選手がモデル審査会場に搬入し、モデル審査を受けるものとする。衣装を付けない状態でモデル審査を受けること。（ヘアピース部門はヘアピースを装着した状態でモデル審査を受けること）。
- (5) 洗髪後の乾燥した状態で、頭部全体のいずれかの一部分（約2cm²）の毛髪3cmのカットをモデル審査委員より受け、その後、毛髪を十分に濡らすものとする。但し、第4部門のモデルについて毛髪は濡らさないこと。
- (6) マネキン設置後は、選手はモデルに接触できないものとする。
- (7) メイクチェックは選手が競技時間内に行うものとする。
- (8) モデル審査において疑義のあった場合、選手はアテンションカードにより競技エリア内で伝達される。

5. **出場資格** 組合員及びその従業員であることを原則として、第7部門については、新潟理容美容専門学校の理容科生徒のみ可能とする。
6. **出場制限** 出場は1人1部門とする。
7. **表彰** 各部門で上位3名（優勝、第2位、第3位）を表彰する。（但し、出場選手の多い部門には敢闘賞を設けることとする）。
8. **出場申込** 県組合所定の出場申込書に所定事項を明記し、出場料を添えて申し込むこと。
9. **大会出場料** 第1、2、3、4、5部門は4,000円
第6、7部門は3,000円を負担するものとする。
10. **申込締切日** 令和6年1月30日（火）

（県組合に必着のこと。なお、締切日以後は受け付けない）

申込先 〒951-8106 新潟市中央区東大畑通1-490-13

新潟県理容生活衛生同業組合 競技大会係

< 競 技 事 項 >

1. 競技種目に関する事項

【第1部門】 クラシカルフリースタイル (第76回全国理容競技大会に準ずる)

① 競技規定

- ① カットは総体的に3 cm以上行うこと。
- ② 男性らしいフォルムに似合わせたデザイン性を感じさせるスタイルであること。
- ③ ヘムラインは男性らしいシャープな仕上がりで、バックには鮮やかな色彩を施すこと。
- ④ ヘアカラーは黒のほか2色以内にする。
- ⑤ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを着用すること (クランプは持参すること)。

(2) 競技時間 カット、スタイリング 35分 (但し、開始15分以内にスタイリングに入ってはならない)。

(3) 用具 自由 (但し、クリッパー、トリマーは使用不可)。

(4) 整髪料 自由。

(5) 衣装 マネキンにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。

【第2部門】 レディス・クリエイティブヘア (第76回全国理容競技大会に準ずる)

(1) 競技規定

- ① カットは総体的に3 cm以上行うこと。
- ② 未来や過去をオマージュした、創造性を感じさせるヘアスタイルであること。
- ③ ヘアデザインに合わせ、メイク・衣装をトータルコーディネートすること。
- ④ 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを着用すること (クランプは持参すること)。

(2) 競技時間 カット、スタイリング 35分 (但し、開始25分以内にスタイリングに入ってはならない)。

(3) 用具 自由。

(4) 整髪料 自由。

(5) 衣装 マネキンにはヘアデザインに合わせた衣装・装飾品を、競技終了後に設ける1分間の衣装着用時間内に着用させること。

【第3部門】 Hair Creation-2024 ラ・ソアー (高く舞い上がる) (第76回全国理容競技大会に準ずる)

(1) 競技規定

① カットは総体的に3 cm以上行うこと。

- ② 「Soar」が提案する、パーソナルファッションを表現した、若年層をターゲットとしたヘアスタイルを表現すること。
メンズ AW は、ラウンドにシェープされたフォルムとツブロックカット、スパイラルパーマ、ノーパートスタイリングのバランスを表現すること。
レディス SS は、ラウンドにシェープされたフォルムとスパイラルパーマ、ノーパートスタイリングのバランスを表現すること。
- ③ 「Soar」が提案するブロッキングを必ず行うこと。

- ④ 「Soar」の提案するパーマが施されていること。
- ⑤ 「Soar」の提案するヘアカラーが施されていること。
- ⑥ 技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプにマネキンを着用すること（クランプは持参すること）。

- (2) 競技時間 ブロッキング・カット・スタイリング 35分（ブロッキング3分、インターバル1分、カット・スタイリング31分）。但し、開始24分以内にスタイリングに入ってはならない。
- (3) 用 具 自由（但し、クリッパー、ヘアブラシ、ヘアアイロンの使用は禁止）。
- (4) 整 髪 料 自由。
- (5) 衣 装 マネキンには「Soar」のコンセプトに合わせた衣装を、競技終了後に設けられる1分間の衣装着用時間内に着用させること。

【第4部門】 坊ちゃん・マドンナカット（第76回全国理容競技大会に準ずる）

(1) 競技規定

- ① 競技は坊ちゃんヘアから入り、次にマドンナカットに入る。なお、カットは総体的に3cm以上行うこと。② 創造性ある令和の時代のメンズまたはレディスヘアスタイルで、サロンヘアであること。
- ② 競技中はスタンドクランプを使用すること。競技終了時には必ずテーブルにつけた審査用のテーブルクランプに坊ちゃん・マドンナカットのマネキンをそれぞれ装着すること（クランプは持参すること）。

- (2) 競技時間 坊ちゃん・マドンナのメンズ、レディスの2スタイルを35分（但し、開始15分以内にマドンナカットに入ってはならない）。
- (3) 用 具 自由。
- (4) 整 髪 料 自由。
- (5) 衣 装 マネキンにはヘアデザインに合わせた衣装を、競技終了後に設けられる2分間の衣装着用時間内に着用させること。

【第5部門】 ヘアピース（アデランスカップ）

詳細（競技事項等）は、第7回理事会（R6. 1. 19）に諮って決定予定。

【第6部門】 メンズフリースタイル マネキンセット

(1) 競技規定

- ① トrendを取り入れた独創的なスタイルであること。
- ② セットのみとし、カットは事前に済ませておく。
- ③ カラー、薬液処理は自由。
- ④ 競技中のスタンドクランプ等の使用は認めるが、競技終了時には必ずテーブルに固定のクランプにマネキンを着用し、仕上がり審査を受けること（クランプは持参する）。

- (2) 競技時間 20分
- (3) 用 具 自由。
- (4) 整 髪 料 自由。

【第7部門】 メンズフリースタイル（学生のみ）

- ① 競技規定 ①自由な発想により、トrendを活かしたスタイルであること。
- ② セットのみとし、カットは事前に済ませておく。

- ③ カラー、薬液処理は自由。
 - ④ 競技中のスタンドクランプ等の使用は認めるが、競技終了時には必ずテーブルに固定のクランプにマネキンを装着し、仕上がり審査を受けること（クランプは持参する）。
- (2) 競技時間 30分
 - (3) 用具 自由。
 - (4) 整髪料 自由。

2. 各部門共通禁止事項

- (1) 競技時間開始前にマネキンヘッドに触れること。
- (2) ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。（ヘアピース部門のヘアピースを除く）
- (3) カラースプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。
- (4) 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。

3. 減点事項

次に掲げる項目に該当する場合は減点とする。

- (1) 所定の技術及び髪型に適合しない場合。
- (2) 競技時間を超過した場合。
- (3) 所定の用具、整髪料以外のものを使った場合。
- (4) モデル審査を受けていないモデルを使った場合。
- (5) モデルに傷を与えた場合。
- (6) 各部門共通禁止事項を守らない場合。
- (7) 刈布、タオルをつけていない場合。
- (8) 競技完了の表示を行わなかった場合。
- (9) 監視委員の指示に従わなかった場合。

4. 競技完了の表示

各部門ともすべて競技完了の表示は、刈布、タオルを外し、モデルを審査用のテーブルクランプに移動し、モデルから一歩後方に退いた後、手を挙げて行うこと。

＜ 審 査 事 項 ＞

1. 審査の基準

【各部門共通】（第76回全国理容競技大会に準ずる）

審査は作られたヘアスタイルが競技規定に則っているかをみる。

2. 審査時間

各部門とも45分以内とする（但し、モデル審査時間を除く）。

3. 採点および審査の方法

- (1) 採点はすべて100点満点制とし、所定の審査表により行う。（第4部門は別途定める）
- (2) 得点数が同じときは、審査委員長がその順位を決定する（委員長の採点は精算に加えないものとする）。
- (3) 仕上がり審査時のモデルについて、必ずテーブルに固定のクランプに装着し、審査を受けるものとする。

4. モデル減点

モデル審査はその公正を期するため、5点以内のモデル減点を行うことができるものとする。
(第4部門についてはこの限りではない)

5. 審査表の取扱い

- (1) 審査委員は各審査終了後、速やかに審査表(モデル審査表を含む)を審査委員長に提出するものとする。
- (2) 不完全な審査表があった場合、審査委員長はその審査委員の採点をその部門を通じて無効とする。
- (3) 審査委員長は審査終了後、速やかに審査表(モデル審査表を含む)を精算委員長に提出するものとする。

<留 意 事 項 >

1. 選手はマネキンモデルを人間モデル同様と考え、通常人間モデルでは行わない行為は慎むこと。
2. 選手は大会の主旨をよく理解し、競技の勝敗にとらわれることなく、理容業の本質をわきまえ、消毒衛生の遂行並びに容姿、態度等に十分留意すること。
3. 選手は大会要項及び競技事項に定められた事項を順守すること。
4. 選手は競技事項にもとづく用具のほか、刈布、タオルを持参すること。
5. モデル審査会場と競技会場が異なる場合、モデル審査終了後のマネキンは実行委員により競技会場に搬入される。
6. モデル審査の結果に対し不服のある選手は、出場を取り消す場合がある。
7. 選手のテーブル番号は大会当日発表する。
8. 選手の器具等の事故は、選手の責任とする。
9. 選手は大会当日の「表彰式」にマネキンを持参し参加すること。
10. 選手は競技中に手首から指先に一切の付属品を付けないこと。(腕時計は可とする。)但し、取り外すことが困難な場合、競技会場において監視委員に申告すること。
11. 器具は床の上に置かないこと。
12. 競技中に時計(タイマー)を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。
13. 電気機器の容量は一人当たり1,000Wまでとする。
14. 選手は競技用のスタンドクランプと審査用もテーブルクランプを持参すること。